

# 郷土の誇り

長瀬八幡宮見守る会

令和7年 2月26日 No.17

発行者 事務長 太田栄一

## 清掃ボランティア過去最高の参加者を迎える

長瀬八幡宮祈年祭に向け、清掃作業に参加下さった方は、町外から参加下さった方10名を含め過去最高の参加者を迎えることが出来ました。

初参加で豊川市から来てくれた4名の青年は、株式会社東海理化電機製作所音羽工場で研修中とのことで、そのうちの1人は車で神社まで10分ぐらいのところに住んでいるとのこと。東海理化音羽工場さんでは、弊会のボランティア清掃募集の掲示があり、それを見て参加してくれたとのことでした。

そういえば、1月に参加下さった小塚さんも同じ会社ではなかったかな？

私たちの知らないところで、考えてもいなかったところで、長瀬八幡宮清掃ボランティアへの参加募集がされているようです。感謝・感激です。

祈年祭に先立ち、前日の15日と16日の両日氏子係の方が、準備と清掃を実施してくださいました。お勤めとはいえ朝早くからありがとうございました。

2月になり長瀬八幡宮の境内や参道を見ると雑草が伸びてきています。

3月の清掃からは落ち葉の掃き掃除だけでなく、雑草との格闘が始まりそうです。

除草作業は掃き掃除に比べ格段に時間がかかります。多くの方の参加をお願いします。



**次回は 3月16日 (日曜日) 8:30~**

## ふるさとの森 一斉清掃

1月26日は氏子の皆さんが勢ぞろいし、ふるさとの森の清掃を実施しました。



1週間前の19日に清掃作業をやったばかりだというのに、強風のせいもあったのか、たくさんの落ち葉があちこちにありました。

この時期はどうしても落ち葉と格闘になります。

「昨日清掃しきれいにしたと思ったのに、今日来てみれば落葉だらけでがっかり！」の繰り返しです。

それでもめげず、参拝して下さる方が、少しでも気持ちよく参拝して頂けるよう清掃活動を続けましょう。またこの日は、松の木などの剪定作業も行いました。

## 申し訳ありません 宮みかん販売中止しました

2月16日は皆さんご期待の「宮みかん」販売日でした。

多くの方に、心待ちにさせていただいていた事と思いますが、みかんが入荷せず販売中止となりました。誠に申し訳ありませんでした。

「宮みかん」は、今年の11月下旬又は12月初旬から販売開始予定ですので、ご期待ください。

# 清掃ボランティアへの参加を依頼

## 地元の企業訪問実施

昨年末より、企業の福祉関係やSDGs関係を推進する一環として、弊社主催の清掃ボランティアに企業様での参加が始まりました。

そこで、まず地元の企業様に長瀬八幡宮の清掃作業にボランティアでの参加を要請しました。

ボランティア参加の要請を行った企業様は、川本製作所岡崎工場・JA長瀬支店・西尾信用金庫矢作支店・岡崎信用金庫橋目支店の4社です。

今のところどこからも、ボランティア清掃への参加に前向きな返事をいただけていませんが、西尾信用金庫さんにはボランティア部があり、西尾市を中心に活動されているとのことなので、長瀬八幡宮の清掃ボランティアへの参加をお願いしてみようと思います。

また、まだ清掃ボランティア参加のお願いに上がっていない企業様を訪問し、引き続き粘り強く情報発信と要請活動を続け、多くの企業様が早く参加して下さるよう促していきたいと思いますが、皆さんの中で、紹介していただける企業がありましたら、ご連絡くださるようよろしくお願いします。

## 竹林から伸びた「竹の根」除去

長瀬八幡宮本殿北側のスペースに竹の根がはびこり、そこかしこから竹の子が生えてきていました。



北側のスペース全体が竹林になってしまう前に、竹の「根っこ」の除去をすることにし、2月1日に除去作業をしました。

私たちが見ているのは土の上からなので、土の中がどうなっているのかわかりませんでした。うわべの土を取り除いてびっくり、竹の根は所狭しと四方八方に根を伸ばしていました。

2日間で取り除いた「根っこ」は、2月1日がリヤカー27台分、2月10日は11台分合計なんと38台分もありました。

竹林から「根っこ」が伸びてこないよう溝が掘ってあったのですが、「竹の根」はこの溝のさらに下を通り広がっていました。

今回この溝も掘りなおし、幅を広く深くしました。

人の手だけではいつ終わるかわからないような作業量でしたが、ユンボの力はさすがです。次々「竹の根」を掘り出し、引きちぎり「竹の根」を取り出しやすいようにしてくれました。

北側スペース全体を掘り起こすには、あと半日ほどの作業が必要なようです。



掘り出した竹の根にはもう竹の子がいくつもついていました。その数約40本今までこの竹の子が土から顔を出したところを「竹の子掘り」と称し掘り起こしていたんですね。

## 「活動資金」の援助をお願いします

見守る会の活動には年間10万円の費用が必要です。

弊社では「宮みかん」販売などの事業を行っておりますが、なんとといっても支援金頼りの活動です。

支援金のサポートは、年間で2千円、3千円、5千円と3つに区分け、支援いただきやすく致しました。

もちろん5千円以上の支援も大歓迎です。いずれかのサポート会員に入会よろしくお願いたします。